

FMS便り

第2号

令和6年4月15日(月)

信州大学教育学部附属松本小学校

学校便り 文責 田代 佑夏

失敗???

1 学期始業式(4月4日) 校長 講話



今年は桜が咲くのが遅いですね。去年は入学式の時にもう散っていたように思います。

今日のお話は、失敗について話したいと思います。先生なんか、毎日失敗して怒られたりしていたな。失敗しない人なんているかな。私、失敗したことあるよっていう人。なるほど、失敗しないとよくなる。そんなようなお話をしたいと思います。

これ知っていますか?(写真)これ、和歌山県というところから打ち上げられたカイロスというロケットです。本物の写真がこれ。(写真)もう少し詳しく言うと、名前がカイロスというロケットで、全長が18m。重さは23ト。三段ロケットだそうです。何がすごいかというと、日本で初めて民間のロケット、一般の会社がロケットを作って打ち上げるというところ。そして、人工衛星を宇宙に届けるという、そういうことをしています。今まではJAXAという宇宙航空研究開発機構がやっていたのだけれど、それだけだとなかなか開発が進まないということで、いよいよ民間の会社がそういうことを始めたということです。人工衛星は、何に使うかということ、情報を伝える衛星放送。天気を観測する状況観察。車のGPS。これ人工衛星がないと働かない。だけどこの数字を見てください。2023年、去年、外国では212回もロケットを打ち上げているのだけれど、日本ではたったの2回しか打ち上げていない。しかもそれは、日本のJAXAというところが打ち上げた、2回だけ。日本は遅れてしまうということで、民間の会社が始めました。

【2023年ロケット打ち上げ数】

- ・外国 … 212回
- ・日本 …… 2回

では、何が失敗なのか?。(写真)このロケットが打ち上げられたのが3月13日午前11時すぎです。3・2・1、点火!Go!打ちあがりました。(写真)5秒後。(写真)あれれ。コースを外れて、(写真)爆発しました。このニュース見ましたか?爆発してしまいました。(写真)この写真を見ると、壊れた部品がどれだけ大きいかわかります。横に人がいるから。これだけ大きな部品があちこち飛び散ったり、あと山火事もおきたりしました。

こういう状況なのに、この会社の社長さんは「失敗という言葉を使わない」、と語りました。これ失敗じゃないそうです。失敗じゃないの?爆発したんですよ。これ失敗じゃないって。え??

「失敗」という
言葉は使わない

「全て今後新しい 挑戦に向けての糧」

失敗という言葉は使わない。すべて、今後、新しい挑戦に向けての糧と言っています。社長さんのコメント読を読みます。「今後、パーツや衛星を回収して、詳しいデータがとれるので、今後の打ち上げに生かしていけると思います。むしろ良かったかもしれません。

一つ一つの試みの中に新しいデータがあり、経験があり、そうしたものはすべて今後の新しい挑戦に向けての糧と考えております。計画実施を変えるつもりは全くございません。」そう言っています。だから失敗じゃなくて、一個一個やってきたことが、データの収集だったり、経験になるから次の新しい挑戦につながるとそういう捉えをしています。

では、今の話を皆さん自分自身に当てはめて、皆さんの新しい挑戦は何ですか。例えば、今始業式で、3年生が話してくれたように、がちがちの土がやわらかくなったんだよね。だから、失敗じゃなくて、いろいろな経験を積んでやわらかくした。文字を書くのが苦手だったけれども、少しずつ字をきれいに書くとこんないいことがあると、その意味を捉えながらきれいな文字にしてきた。失敗じゃなかったんだよね。

2西の皆さん、段ボールの新しい挑戦はなんですか。3学期の終業式に発表してくれた、1年生を喜ばせたっていう新しい挑戦がありますね。5東の皆さん、羊さん飼うだけではない、次の新しい挑戦は何ですか。6年生の皆さん、六九商店街、盛り上げるための新しい挑戦は何ですか。6西の皆さん、一本ネギどうしますか。新しい挑戦に行くのか、全然違う挑戦に行くのか。そして、クラス替えがあったり、担任の先生が交代した学級は、まさに新しい挑戦ですね。どんな中核になるか、とても楽しみです。

おとといの写真です。新しく来た先生方含めて今年の附属小学校の先生方、丸池の所でお弁当を食べている。いいでしょ。今皆さんの近くにいる担任の先生方、専科の先生方は、みんなたちのやることを失敗じゃないよ、こんなこと分かったね、こんなことできるねというふうに励ましてくれる先生たちです。共に挑戦する先生たちがみんなの近くにいます。見守ってくれます。

これで最後です。やっぱり、附属松本小学校の学び方というのは、やって終わりではない。やってどうだったかを考える。英語で言うと、**Do and thinking.**これを大事にする学び方です。私たちはそれを「探究」と呼んでいます。今年1年間、すべてのクラスで探究が起こるように、校長先生、見守っていきたいと思います。今年1年間、しっかり探究していきましょう。

以上です。

一つ一つの試み
データ・経験

↓
次の新しい挑戦

↓
・クラスがえ
・担任の交代

↓
新しい挑戦

共に挑戦する先生方

